

# 「秋の叙勲」受章

澤瀉文夫さん(77歳、八鹿町石原)  
(元県林業種苗協同組合理事)



## 「旭日単光章」

澤瀉さんは、57年間にわたって杉など林業用の優良苗木の生産をされています。

また、昭和52年から今年の8月まで、兵庫県林業種苗協同組合の理事を務められ、生産者が円滑な造林を行えるよう尽力されました。

# 農村の男女共同参画に取り組み 近畿農政局長賞を受賞



表彰を受けた中岡紋子さん

農村の男女共同参画の実現に向けた活動において、優れた実績を有する団体や個人を表彰する近畿農政局男女共同参画優良事例表彰を、轟の

中岡紋子さんが受賞されました。

中岡さんは、農業に携わる女性たちが問題点等を話し合い、よりよい生活の実現をめざして活動する生活研究グループ「やどかりの会」を平成3年に結成。平成11年には旧関宮町農業委員に当選し、女性の視点から農業振興に提言をされました。

その後も轟大根ファンクラブを設立するなど活動を続けられ、現在は女性農業者への助言活動などに取り組まれています。

# 氷ノ山鉢伏観光協会が 環境省自然環境局長賞を受賞



毎回、多くの方が参加する氷ノ山・鉢伏山登山大会

氷ノ山鉢伏観光協会(田中昇寿会長)が環境省自然環境局長賞を受賞

されました。

これは、同協会が昭和44年の設立時より、登山者の安全確保のために氷ノ山・鉢伏山一帯の登山道の草刈りや維持補修を行うとともに、5月と10月に開催している「氷ノ山・鉢伏山登山大会」の運営や参加者の安全確保等に中心的な役割を果たすなど、多年にわたる活動に対して表彰がされたものです。

# 「葛畑座」がふるさとづくり賞を受賞



多くの観客が訪れた葛畑農村歌舞伎の復活公演

農村歌舞伎「葛畑座(西村武座長)」が、財団法人あしたの日本を創る協会が主催する「ふるさとづくり賞振興奨励賞」を受賞されました。

同賞は、斬新な発想で活力あるふるさとづくりに取り組んだ団体等を表彰するものです。葛畑座は、平成15年に37年ぶりとなる葛畑農村歌舞伎を公演。翌年も第2回公演を実施しました。公演では、役者や裏方、会場設営、運営など、葛畑区をあげて取り組み、伝統芸能を通してふるさとづくり活動を実践しています。